

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 21 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 呉 荷燕
指導教員氏名 佐藤 亮			
報告書題目 サービス・イノベーションとしてのものづくりの発展 (SCM 改革のための参照モデルの利用について)			
報告書概要 <p>本章では、SCM 改革のプラン段階における参照モデルの応用に注目し、製造業におけるサプライチェーン全体プロセスの可視化問題に対して、ドキュメント形式のリファレンスモデル SCOR モデルと PCF モデルを取り上げ、実際のケースへの応用と効果比較により、SCOR モデルが問題解決への有効性を証明する。その上、SCOR モデル使用の現実問題を取上げ、サービスにおけるイノベーション・アーキテクチャー方法の使用により、SCC (SCOR モデルの開発と推進機構) 日本支部へ有効な推進方法を提案する。本章の結論では、PCF モデルが経営層の戦略策定から運行までのプロセスを幅広くカバーできたことに対して、SCOR モデルの適用がほとんど製造業という特定の業界に突っ込み、汎用性が相対的に少ないが、製造業のプロセス研究には有効な手段として使えることが比較の結論として出された。SCOR モデルの推進機構 SCC からのヒアリングを通じてモデルの実際遂行問題と使用者側の意見をまとめ、SCC の活動をサービス・イノベーションという視点から診察し、SSM-IA 分析に通じて、顧客のニーズ、必要なインフラ組織、関連技術などを整理できた。実際の現状と比較して、現状問題抽出とシステム改革への標準参考というサービス・インフラのまだ不十分だと想定され、モデル学習セミナーの所要技術や知識などの達成度に対する検討の必要がまだあるという結論ができた。</p>			
審査日 平成 22 年 2 月 3 日			
審査員	(大学名・職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	Master of Science in Financial Economics	高安 雄一
副査	筑波大学 教授	理学博士	佐藤 亮
副査	筑波大学 准教授	Ph.D.in Organizational Behavior	渡辺 真一郎